

nutribullet PRO.

家庭用

型式番号 NB905

※本体の型式番号「NB905」の後に続く
アルファベットは、色番号を表すもの
です。

Type NB-201



目次

安全上のご注意	2
各部の名称	4
使いかた	5
お手入れ	8
故障かな？	9
仕様	9
アフターサービス	10
保証書	11

取扱説明書

(保証書付)

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。

- 本書に記載の内容は、改善のため予告なく変更する場合があります。
- 本書のイラストや画像は説明用のものであり、実際の製品と一部異なる場合があります。

安全上のご注意

必ずお読みください

- ご使用の前に必ずこの「安全上のご注意」を最後までお読みください。
- ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人への損害を未然に防止するものです。



警告

誤った取り扱いをしたとき、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの



注意

誤った取り扱いをしたとき、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく可能性のあるもの

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です)



必ずしなければいけないことを示します。



してはいけないことを示します。

本製品は、製品の特性上、鋭利な刃物を使用しています。電源を入れると刃が高速回転します。予期せぬ事故を防ぐため、指示、禁止事項を遵守し、お取り扱いには十分ご注意ください。



警告



定格 15A (100V) のコンセントを単独で使用する

(火災、感電の原因)

- ゆるんだコンセント、延長コード、テーブルタップなどは使用しない
- 海外など異なる電源電圧の地域で使用しない (日本国内専用)

電源プラグは根本までしっかり差し込む

(火災の原因)

電源プラグやコンセントのほこりなどは定期的に乾拭き掃除をする

(火災の原因)

電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜く

(火災、感電の原因)

異常、故障時には直ちに使用を中止する

(火災、感電、やけどの原因)

<異常、故障例>

- 電源プラグ・コードが異常に熱くなる
- 異常な音やにおいがする
- 本体に破損や変形がある
- 本体が転倒または落下し、損傷した

※ 異常、故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売店または当社へ点検、修理を依頼してください。

電源プラグをコンセントに差し込む前に、カップが取り付けられていることを確認する

(けがの原因)

電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源を切る

(火災、感電、やけど、けがの原因)



お手入れやアタッチメントの取り換えなど、使用中に動く部品に近づく前に、必ず電源を切り、電源プラグを抜く

(感電、けがの原因)

- 刃などの回転が止まっていることを確認する



本体や電源プラグ・コード、コンセントに水をかけたり、水に浸けたり、水洗いしたりしない
(火災、感電の原因)

※ 誤って水をこぼしてしまった場合は直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売店または当社へ点検、修理を依頼してください。

濡れた手で本体を触ったり、電源プラグを抜き差ししない

(感電の原因)

動作中に電源プラグを抜き差ししない

(火災、感電、やけど、けがの原因)

電源プラグ・コードを破損させない

(火災、感電の原因)

- 傷付けたり、加工したり、加熱したりしない
- 無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない
- 引っ張ったり、重いものを載せたり、挟み込んだりしない
- コードを引っ張って本体を移動させない

※ 電源プラグ・コードに破損、変形などの異常があるときは直ちに使用を中止し、販売店または当社へ点検、交換を依頼してください。

刃は鋭利なため、直接手で触れない

(けがの原因)

分解、修理、改造をしない

(火災、感電、やけどの原因)

警告



子供など取り扱いに不慣れな方、介助を必要とする方だけを使わせたり、乳幼児の手の届くところで使用しない

(火災、感電、やけど、けがの原因)

※ 本製品は、安全に関する知識や経験が少ない方の使用は想定しておりません。お子様、乳幼児、取り扱いに不慣れな方が近くにいるときは、必ず操作できる大人が付き添ってください。また、子供が機器(電源コード含む)で遊ばないように監視してください。



穴、すき間、開口部に指やピン、針金などを差し込まない

(火災、感電、けがの原因)

※ 特に小さなお子様にはご注意ください。

刃が回転している間は調理中のカップを移動させたり、カップを開けたりしない

(けがの原因)

ブレードのみを本体に載せない

(けがの原因)

容器の中に指やスプーン、箸などを入れて運転しない

(けがの原因)

注意



使用時以外は必ず電気プラグを抜く

(火災、感電、けがの原因)



熱い液体を入れない

※ 液体が突然蒸発して、外にはね出す可能性があります。

熱い食材、炭酸、発泡性の食材を入れない
(やけど、けがの原因)

※ 熱い食材は室温まで冷ましてからかくはんしてください。

※ カップ内の圧力が過度に上昇し、カップが外れる可能性があります。

調理以外で使用しない

(火災、感電、けがの原因)

既定の連続使用時間(定格時間)以上使用しない

(火災、感電、けがの原因)

火気の近くや直射日光が長時間あたる場所で使用しない

(火災、感電の原因)

● 熱源の近くで使用しない

● 屋外や湿気の多い場所で使用しない



不安定な場所や敷物などの上で使用しない

(けがの原因)

電源コードはテーブルなどの端から垂らしておかない

(けがの原因)

本体やカップを直火にかけたり、電子レンジ、オーブンなどに入れない

(感電、けがの原因)

本製品を業務用で使用しない

(火災、感電の原因)

※ 本製品は次の用途を含む家庭用電気製品です。使用者が必要ときに読めるよう、手の届く所に本書を保管してください。

- ・店舗、事務所、仕事場などのスタッフ用キッチン
- ・ファームハウス
- ・ホテル、旅館、民宿などの宿泊施設

使う前にお読みください

- ・乳幼児、高齢者、病人用の調理に使う場合は、各アタッチメントの衛生面に注意してください。(健康を害する原因)
- ・1分を超えて連続運転をしないでください。また、1分間の連続運転を3回した場合は、2～3分休ませてから再開してください。(故障の原因)
- ・カラ運転をしないでください。(故障の原因)
- ・本体の通気孔をふさがないでください。(故障の原因)
- ・ニュートリブレット純正のアクセサリーやパーツ以外使用しないでください。(故障の原因)
- ・刃が変形、損傷している場合は使用しないでください。また、ブレードと本体の接合部が摩耗した場合は、新しいブレードを購入し、交換してください。(故障の原因)
- ・カップに割れ、ひび、ツメが折れているなどの損傷がある場合は使用しないでください。
- ・カップを冷凍庫に入れないでください。(破損の原因)
- ・カップの急激な加熱、冷却をしないでください。
- ・カップに食材を入れたまま長時間放置したり、食材を保存したりしないでください。
- ・カップに触れて温かいと感じる場合は運転を中止し、冷めるまでふたを開けないでください。冷めたら、顔や体から離してゆっくりふたを開けてください。

各部の名称

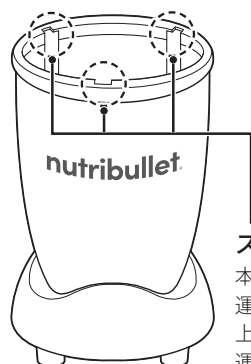
緩衝材や梱包材は、すべて取り除いてください。

付属品が揃っているか確認してください。

出荷時にブレードの軸に潤滑油を塗布していますが、健康を害するものではありません。ご使用前に「お手入れ」（8 ページ）を参照して各部をお手入れしてください。

本体

ブレードを取り付けたトールカップ、
スモールカップを上部にセットします。

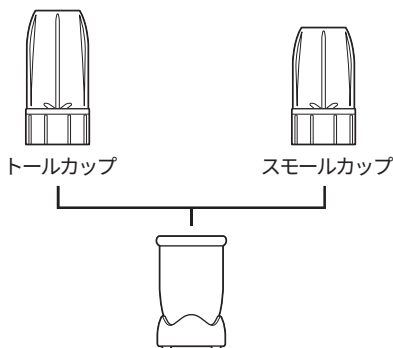


スイッチ

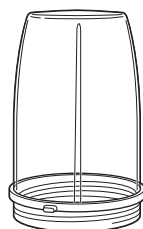
本体のスイッチにカップのツメを合わせて置き、上から手で押すと電源が入り
運転を開始します。

上から押したまま、ゆっくり時計回りに止まるまで回して固定します。

運転を停止するには、カップを反時計回りに回して固定を解除し、押す力をゆるめます。



付属品



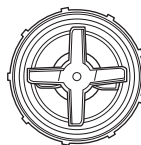
トールカップ

材 質：トライタン樹脂
定格容量：550mL (MAXの線)



スモールカップ

材 質：トライタン樹脂
定格容量：300mL (MAXの線)



エクストラクターブレード
(ブレード)

材 質：ポリプロピレン
ステンレス
シリコン (パッキン)



To-Go ドリンクカバー

材 質：ABS 樹脂

※レシピや別売品は右の二次元コード
から確認できます。



使いかた

1 カップに食材を入れる

Point

- ・ジュースを作るときは、水分の多い食材がおすすめです。水分の少ない食材は水分の多いものと一緒に入れるか、液体を加えてください。
- ・氷は家庭用冷蔵庫で作った 2.5cm 角以下のよく凍った角氷をご使用ください。氷は材料全体の 25% 以下にしてください。
- ・凍った食材は半解凍してください。



調理・加工できない食材（故障、破損の原因）

- ・かたい食材（コーヒー豆、穀類など）
 - ・炭酸、発泡性の食材
 - ・熱い食材
- ※室温程度に冷ましてください。



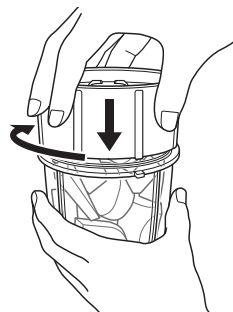
MAXの線を超えて食材を入れない（故障の原因）

2 ブレードを取り付ける

ブレードを時計回りに回してカップに取り付けます。

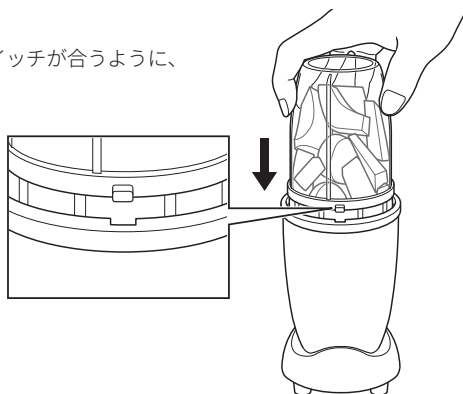


- ・刃に直接触れない（けがの原因）
- ・ブレードが回りきるまでカップにしっかり取り付ける（けが、破損、故障、漏れの原因）



3 カップを本体にセットする

カップを逆さまにし、カップのツメとスイッチが合うように、本体の上に置きます。



使いかた（つづき）

4 電源プラグをコンセントに差し込む



手や調理器具などで、本体のスイッチを押さない

5 電源を入れる

連続使用 1分以内

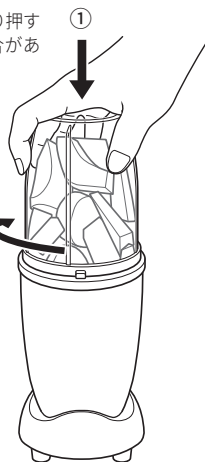
カップを本体に垂直に押し付けたまま、ゆっくりと時計回りに止まるまで回して固定します。

※押すと電源が入り運転を開始します。

※固定すると手で押し続けなくても連続で運転できます。

真上からしっかり押す
(最初は固い場合があります)

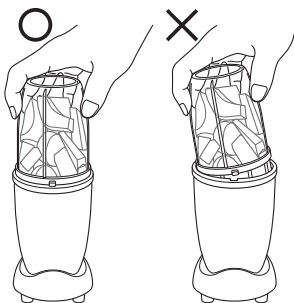
②
押したまま時計回りに回して固定する



運転を停止するには、カップを反時計回りに回して固定を解除し、押す力をゆるめます。



- ・定格時間（1分）を超えて連続運転をしない（故障の原因）
- ・続けて運転するときは十分（運転時間以上）間隔をあける
- ・水分の少ない食材をかくはんするときは中の様子を確認しながら、運転時間を10秒以内にするとする
- ・刃の回転中にカップを取り外さない（故障の原因）
- ・カップを斜めに押し付けない



6 カップを本体から取り外す

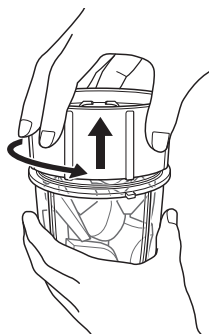
カップを垂直に引き上げます。

7 ブレードを取り外す

ブレードを反時計回りに回してカップから取り外します。



使用後は、すぐにカップからブレードを取り外す
(中のものが漏れたり、カップが外れるおそれがあります)



8 電源プラグをコンセントから抜く

こんなときは

● 全体がきれいに混ざらない

運転を中断し、カップを本体から取り外し、両手で上下に振ってください。食材がまんべんなく刃にあたるようになります。

● カップの上部に食材がくっついた

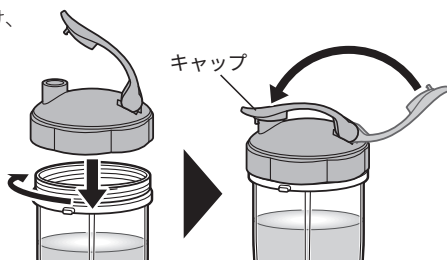
カップを本体から取り外し、ブレード側を下にしてタオルの上で軽くたたき、食材を落としてください。

● 刃の回転が止まった

「故障かな？」(9 ページ) を参照してください。

To-Go ドリンクカバー

To-Go ドリンクカバーを時計回りに回してカップに取り付け、キャップを閉める



お手入れ



- ・指示がない限り、お手入れ前に、電源プラグをコンセントから抜く
- ・研磨剤やクレンザー、シンナーやベンジン、金たわしなどを使用しない（傷、変色の原因）
- ・食器洗い機で洗うときは、上部の棚に置き、70℃以下のコースを使用する（破損の原因）
- ・食材によってはプラスチック部に着色することがありますが、使用上の問題はありません。植物油を含ませた布で拭くと、着色が軽減する場合があります。

カップ、ブレード、To-Go ドリンクカバー

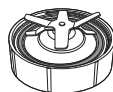
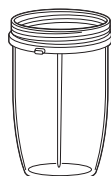
洗える

スポンジと食器用洗剤で洗います。カップとブレードは軽く水ですすぎ、カップの半分まで水を入れて運転することで水洗いができます。念入りに洗浄する場合はぬるま湯と食器用洗剤を入れて運転してください。洗ったあとは十分にすすいで、よく乾かしてください。ブレードは上下両面をしっかりと乾かしてください。

ブレードを洗ったあと、ゴムパッキンがしっかり付いているかを確認してください。下記「ゴムパッキンの確認」を参照してください。



- ・刃に直接触れない（けがの原因）
- ・ブレードを水に浸したままにしない（故障の原因）



※ブレードは食器洗い機で洗えません。

本体

洗えない

固く絞った濡れ布巾で拭き、よく乾かしてください。落ちにくいごれは、少量の食器用洗剤を付けた布で拭いてから固く絞った濡れ布巾で洗剤を拭き取ってください。



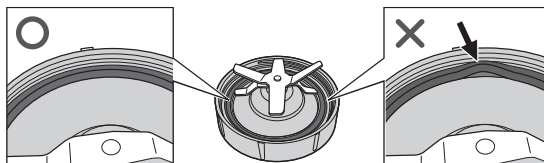
水をかけたり、水に浸けたり、水洗いしない



ゴムパッキンの確認

ゴムパッキンがブレード周りの溝に正しく取り付けられているか、定期的にご確認ください。正しく取り付けられていないと、液漏れやゴムパッキン破損の原因になります。

ゴムパッキンが奥までしっかりはまっているか、ご使用前にご確認ください。



ゴムパッキンが溝から浮いている場合は、指で押しではめ直してください。

故障かな？

症 状	考えられる原因	対処のしかた
カップを押しても運転(刃が回転)しない	電源プラグがコンセントから抜けている	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	押す力が足りない	カップを本体にセットし、上からしっかり力を入れて押してください。 ※特に使い始めは固いです。
	刃に食材が詰まっている	詰まった食材を取り除いてください。
	食材を入れすぎている	食材を減らしてください。
	食材が大きすぎる	食材を小さくしてください。
いつもより音や振動が大きい	食材がかたよっている	カップを取り外し、振ってください。
運転(刃の回転)が止まる	食材を入れすぎている	食材を減らす、小さくする、取り除くなどの対応のあと、電源プラグを抜き 30 分以上間隔をあけてください。 ※モーターに強い負荷がかかるとモーター保護機能が働き運転が止まりますが故障ではありません。
	食材が大きすぎる	
	粘り気のある食材など、モーターの負荷が大きい食材を入れた	
食材が漏れる	ゴムパッキンまたはブレードが正しく取り付けられていない	ゴムパッキンやブレードが摩耗していないか確認し、正しく取り付けてください。 ※摩耗している場合はブレードを購入し、交換してください。
	温かいものを入れて長時間放置した	カップ内の圧力が上昇し、ブレードの軸から漏れる場合があります。使用後はすぐにブレードを取り外してください。
カップを取り外してもモーターが回転し続ける	本体のスイッチがよれている	電源プラグをコンセントから抜き、固く絞った濡れ布巾でスイッチのよごれを拭いてください。
使用中に油が出てきた	ブレードの潤滑油が回転で飛び散った	ブレードの軸の潤滑油が回転により飛び散る場合があります。健康を害するものではありませんが、お手入れ (8 ページ) してからご使用ください。

仕様

製品名称		ニュートリブレット プロ
型式番号		NB905
定 格	電圧／周波数	100V／ 50/60Hz
	消費電力	900W
	時間	1 分
	容量 (MAXの線)	トールカップ：550mL スモールカップ：300mL
回転数 (約)		22,000 回転／分
外形寸法 (約)		幅 137 x 奥行き 137 x 高さ 345mm (最大：トールカップ使用時)
質量 (約)		2.3kg (最大：トールカップ使用時)

アフターサービス

1) 保証書について

- ・保証書はこの取扱説明書の巻末に付いておりますので、必ず「販売店名」「お買い上げ日」が記入されていることをお確かめになり、保証内容をよくお読みになった後、大切に保管してください。
- ・メーカーの保証期間はお買い上げ日から1年間です。ただし本体（モーター部分）のみとなります。アタッチメント、付属品はメーカー保証対象外です。

2) 補修用性能部品の保有期間について

本製品の補修用性能部品の製品の製造終了後、6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3) アフターサービスについて

ご不明な点やご相談は、お買い上げの販売店または下記までお問い合わせください。

4) 製品の廃棄について

お住まいの地方自治体の定める方法に従って廃棄してください。

デロンギ お客様サポートセンター

(受付時間 ▶ 土、日、祝日を除く毎日 9:30 ~ 18:00)

Tel.0120-804-280 / Fax.0120-956-020

〒 201-0012 東京都狛江市中和泉 5-33-37

長年ご使用の製品の点検を！



愛情点検

こんな症状はありませんか。

- スイッチを入れても、ときどき始動しないことがある。
- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 本体および部品の変形、破損。
- 電源コードを折り曲げると通電したり、しなかったりする。
- こげくさい。
- その他の異常・故障がある。
- 運転中に異常な音、振動がする。

ご使用中止

使用を中止し、故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず上記またはお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

保証書

ご販売店様へ、※印欄は必ずご記入ください。

持込修理

製品名：ニュートリプレットプロ		型式番号：NB905	
お客様様	ご氏名：様		TEL：— —
	ご住所：〒		
販売店	※店名・住所・TEL：		
	※お買い上げ日： 年 月 日		
保証期間：お買い上げ日より1年間		保証対象：本体	

見本

保証規定

本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容の範囲で無料修理を行うことをお約束するものです。

1. お買い上げの日から表記期間中故障が発生した場合は、本書と購入証明（レシート、領収書、配送伝票でも可）をご準備の上、下記までご連絡ください。お買い上げ販売店独自の保証やその他サービスがある場合は販売店へご相談ください。
2. ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
3. ご贈答品などで本保証書に記入しているお買い上げの販売店にご相談できない場合には、下記に直接ご連絡ください。
4. 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。なお、有料修理の場合の送料はお客様のご負担となりますので、ご了承ください。

イ. 本書のご提示がない場合

ロ. 使用上の誤りおよび取り扱い上の不注意による故障・損傷

ハ. お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障・損傷

ニ. 火災・公害・塩害・ガス害（硫化ガスなど）・異常電圧・定格外の使用電源（電圧、周波数）および地震・雷・風水害、その他天災地変など外部に原因がある故障・損傷

ホ. 一般家庭用以外（例えば業務用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障・損傷

ヘ. 購入証明（レシート、領収書、配送伝票でも可）が無く、お買い上げ日、お客様名、販売店名が確認できない場合、あるいは字句を書き換えられた場合

ト. 消耗品が損耗し、取り替えが必要な場合
チ. 付属品および本体から取り外せる部品の破損・紛失

5. 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による分解、修理、改造が認められた場合は、保証期間内外にかかわらず修理をお断りすることがあります。
6. 修理に際して代替部品に交換場合があります。この場合、交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理、処分させていただきます。
7. 故障状態、その他の事情により、修理に代えて同機種での製品交換、または同等能力を有する他機種への交換となる場合があります。
8. 故障によりお買い上げの製品が使用できないことによって生じた損害については補償いたしません。
9. 本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)
10. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

- この保証書は、本書に記載されている期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、下記にお問い合わせください。
- 補修用性能部品の保有期間につきましては取扱説明書「アフターサービス」をご覧ください。

お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために、記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

デロンギ・ジャパン株式会社

TEL.0120-804-280

〒201-0012

東京都狛江市中和泉 5-33-37

※この取扱説明書に記載されている連絡先の名称、電話番号、所在地、営業時間に変更することがありますのでご了承ください。

